

「ひがだね」が見た風景

(東灘高校マスコットキャラクター)

令和7年度 第10号



6月3日(火) 東灘高校には「**オープン授業制度**」という、素晴らしい取組があります。月曜日から金曜日の1限から6限（月曜日は7限）までのすべての授業を、先生方が手分けして見学して回ります。他の先生の授業を見学することで、自分の授業の参考にしたり、見学した授業者へ助言をします。また、見学中に机間指導を手伝ったり、生徒の支援を行ったりしています。今日の3時間目に授業を見て回りました。全クラスを回ると、眠たそうな生徒

が2人いましたので優しく活を入れておきました。3年生の数学の授業で二次関数の問題を解いている生徒に「これ、解ります？」と聞かれてしまいました。一応、数学の教員でしたので…。総体・文化祭と学業の両立は大変ですが、「若いうちの苦労は買ってでもせよ」の通り、未来の自分に投資しましょう。

6月7日(土) 兵庫県立弓道場（明石公園）に**弓道部の総体団体戦**の応援に行ってきました。男女とも5人1組各人4本、合計20本の矢を射って、的に当たった本数を競います。各選手、矢を射るときの所作が美しく、見ていだけでもアツと言う間に時間が過ぎます。翌日は、常磐アリーナで**空手道部の総体団体戦**を応援しました。少数精鋭で大会に臨みましたが、礼に始まり礼に終わる武道の精神に身が引き締まる思いです。弓道、空手道ともに上位入賞はできませんでしたが、卒業生も含め多くの方が応援してくれていて、東灘高校の絆を感じる大会になりました。ありがとうございます。今後も応援をお願いします。